

スローガン 『 安全 ・ 楽しく ・ ホカホカ ・ ? 』

カテゴリー	反省点	よかった点
	※ 《》 は過去の反省点で今回いかせなかった点	※ 【】 内は過去の反省点から改善できた点
企画会議	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の発言に自信が持てず、ためらったりして、あまり思ったことを言えなかった。(ザッキー) ・新しい人たちも来たけれど、銭湯ツアー初期の重い会議だったから最初はびっくりしたんじゃないか。(もっとな) ・人が増えた分、進め方が難しかった。聞いてる人と聞いてない人がいたりして、個人個人の会議で全体の会議じゃなくなっちゃってた(いのっち&ななちゃん) ・会議がだらだらしてしまったところもあって、もったいぶきびできたよかった。役割を決めて同時進行できるようにするとか(しをり) ・会議の回数が多いから、もっと効率よく回数を減らせないかな(片山) ・一回一回の会議の進みが遅かった様に感じる(ゆめ) ・面白おかしくだけた雰囲気でも会議をして、みんなを巻き込み、新しい人も発言できる雰囲気をつくりたかった(すが) ・早いタイミングで実際に銭湯にみんなで入りに行ったりすれば、会議の段階でみんなが会場の状況を把握できたかも(すが) <p>■人数が多くなった場合の会議のやり方を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> →自分が会議を導けるようになればいいなあ(シロー) →前半グループ分けして、後半それを集約して進めるとか(もっとな) →最初の日に会議の目標設定を立てて進める(ななちゃん) 	<ul style="list-style-type: none"> ・銭湯ツアーのように新しいものをやりたいという意見が出たところが良かった。 ・軽い会話の時から参加していたから中に入りやすくてやる気が出た(ザッキー&シロー&いのっち) ・人数が多くなって変化が出てきて面白かった(ななちゃん) ・この会議の居心地がよかった(シロー) ・会議の中で言い合うこともいいんじゃないかな(シロー) ・より元気な感じで、新しい企画が出てきて良かった(しをり) ・会議回数10回で前回より減らせたのは良かったかも(ゆめ) ・人が増え、より様々な意見や考え方が見られて良かった(すが)
当日準備	<ul style="list-style-type: none"> ・変身ミラーの遊び方説明は用意したけど、いまいち活用されなかったような気がする(前回の反省点をふまえて説明物を用意したけど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多く、役割分担表や当日の準備の流れ表があって、他の人の動きとかも把握できて、30分前くらいには準備が終わり、うまくいった。 ・朝、役割分担を再確認してからやったし、それにより個人個人がやる事が明確でそれぞれが動けた(しをり&ななちゃん&ゆめ) ・装飾こだわりすぎなくて良かった(ゆめ) <p>■事前に役割分担ができて、これの進行や分担が表にできたことがわかりやすくてよかった</p>
OPEN (受付)		<ul style="list-style-type: none"> ・見た感じ、受付はスムーズだった。(もっとな) ・受付が外にあったから、フロントのところを行き来しやすかった(ななちゃん) ・鍵のボードが使いやすかったらしい(いのっち) <p>■外に出して、鍵ボードつかってわかりやすくして良かった</p>

<p>銭湯ステージ (演技中)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お母さんと子どもと一緒に遊ぶような企画があったらいいな(ザッキー) ・スガバンド打ち合わせ不足で本調子じゃなかった(シロー) ・演技中に男湯にいる子どもにもっと違った何かを提供できないかな?(すが) 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクが用意できて良かった。 ・三線のときとか、楽器を貸してあげたりして子どもたちも楽しそうだった(ザッキー) ・腹話術のおじさんの会話が子どもも大人も楽しそうだった(しをり) ・社協のコマのおじさんが子どもたちと遊んで楽しそうだった(ななちゃん) ・スガバンドの評判がすごくよかった(片山) <p>■参加者参加型の企画を増やしたいな</p> <ul style="list-style-type: none"> →スガバンドでは桶とかフライパンを使って何かする(シロー) →予想外な場所から登場するとか(しをり)
<p>外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コインランドリーにおくと、人数が多かった場合、奥のを出せない可能性があるから、対策が必要(ゆめ) ・相羽建設ブースががら空きで寂しそうだった。実際に遊んだら楽しいのに(シロー) ・相羽建設ブースを遊ぶスペースとしてミニプールと隣り合せて置くとか、導線を工夫する。食べ物は遠く、遊びは手前とか(ゆめ) ・椅子を出したけど、椅子としての役割が果たせなかった。日差しが強く、座る人がいない(もっくん) <p>■ブルーシートで屋根が作れないか考えてみる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コインランドリーにおいて分かりやすかった。
<p>フロア内</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開演前から来た人が、テーブルの周りに集まるから、あとから来た人が何処にいたらよいか迷うから、誘導できたら良かった(しをり) ・机の周りにお母さんの回転率が悪かった。もっと流動的になれば、他の人たちにも使ってもらえる(いのっち) 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに来た親同士の交流があってよかった(いのっち) ・今回は参加者数がすくなかったけど、その分スタッフと親との交流ができて良かった(ザッキー) ・自分の園の親子が来てた(笑) 余裕があったから会話できたよかったです(シロー) ・知らない子や親御さんとの会話できて良かった(シロー)
<p>銭湯内</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと前の方から座ってもらえるようにしたい(ザッキー) <p>■前の方からどうぞーって、声かけた方がよい(ななちゃん)</p> <p>■端っこのレーンからだとう演者が見えないので、台を使うとか、出演者が歩とかしたほうがいいのかも(いのっち)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カランが見えるようにしてるものが逆に安全に繋がってるきがする。隠すとカランがあることが分からなくて危ないから(いのっち)
<p>おひるごはん タイム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お昼の時間に焼きそばがないことがミスだった。もっと作り置きしておけば良かった(しをり&いのっち) ・お昼の時にカーペットをはみ出して座っている方がいたので直に床に座らなくて済む様な方法はないのか?(すが) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お母さん同士の場所の譲り合いや少ない場所をどう使うか考えて使っているところなどがよかった(スガ)

塗り塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・シャボン玉はこぼれると、床が滑るから危なかった(しをり) →机の上でやるとか、対策が必要だけど、シャボン玉みた いな滑るのは辞めた方がいい(しをり&ゆめ&なな) ・結局、ミニプールを持ってくればよかった(なな) ・塗るとき、場所が狭かった。レーンを2つ使ってやれば良 かった。(ゆめ) ・子どもたちはちょこちょこ塗ってる子が多かった。もっとダイ ナミックに遊べるように促せば良かった(シロー) ・塗り塗りタイムのシャワーが熱そうだった。水が出なかった ので、予め用意しておきたかった(しをり&ゆめ) →銭湯側で止めると出るようにするまで時間がかかる <p>■もっと金子さんと打ち合わせをしておく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは喜んでた。絵の具を触ること自体が楽しいのだろう (ザッキー)
お風呂遊び	<ul style="list-style-type: none"> ・お風呂遊び時間の担当者たちの間で状況の判断基準が 違ったので、これを一つの考えにできた方がより良くなる。 人数が足りている or 足りていないの基準とか(いのっち) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お盆の開催だったこともあり、パパも来てくれてた(しをり) ・お風呂時間に、シャボン玉で危なかったところを洗い流したりと化 できた。人数が多かったからできた。よかった。(ゆめ) ・バシャバシャ掛け合ってたけど、それがいやな子は自分のほうに よってきて、退避してた(ザッキー) ・作っておいたペットボトル容器シャワーとかで子どもたちははしゃ いで遊んでた。何も無いより手持ちぶたさとか無くていいのかも(シ ロー)
銭湯ツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者がすくなかった(いのっち) ・子どもの対象年齢が低かった。もう少し大きい子の方がよ かったかも(いのっち) ・参加者の女の子の数と、男スタッフの数が釣り合わず、女 の子がリラックスできなかった(しをり) ・普段の銭湯の形にこだわりすぎたかも(いのっち) ・浴槽に入ったときの威圧感(シロー) ・参加者の年齢や人数に応じた柔軟な対応ができれば良か った(シロー) ・スタッフの数が多すぎてかわいそうだった(ザッキー)」 ・もっと事前に打ち合わせをし、自分がどこで何をするかを みんな同士が知っておくようにしておくべきだった(すが) 	<ul style="list-style-type: none"> ・やってみるってことがよかった(ななちゃん) ・やってよかった。やる価値があった(いのっち) ・お風呂でジャバジャバのあと、ツアーに来た子もいたけど、両方 が違う雰囲気でもよかった(ななちゃん)
片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スムーズ。知らない間に事が進んでた。(いのっち)
スタッフ間	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーが判断したことが、他の人たちに伝わってないこと があった(いのっち) ・外と中との行き来が全然できてなかった。外の方は中で何 が行われているのか分からなかった(シロー) ・動ける人が配置を換えて手伝ったりとかできるんだけど、 独断で動かれて、その人がいないことで手薄になったりし てた。受付が一時不在のときとかあった(ななちゃん) ・外の方が中に入って、すぐに中で適応できるかと言われれ ば、適応しづらいから、そのあたりの外の●担当だったら、 	

	<p>中の●担当、とか、チェンジできる役割を把握し合ってたほうがスムーズに行くのでは(ゆめ)</p> <p>■外と中とで交代できる役割をお互いに把握しておく</p>	
イベント全体	<ul style="list-style-type: none"> ・日付 (もっとな) ・在庫があるものは厳しいね(ゆめ) ・スポンサー企業としては、人が少ないと PR 効果が薄いかもね(もっとな) ・焼き肉、無料でもいいのかもしれないけど、他のが有料なので、有料でやって欲しかった。焼きそばが有料で肩身が狭かった(いのっち) ・相羽建設の仕事を車じゃなくて、船とか、当日遊べるのとかいいかも(いのっち) 	<ul style="list-style-type: none"> ・逆に人が少なかったことで親とコミュニケーションできた(ザッキー)

《一人一人から一言》

第4回 銭湯で遊ぼう！ 当日の反省会にて。

- ・楽しかった。またやりたい。来場者への声かけ《言葉》のバリエーションを増やしたい。(はるちゃん)
- ・またやりたい。(あーちゃん)
- ・楽しかった。疲れた。みんな楽しんで良かったなあって気持ちでいっぱい。(シロー)
- ・バンドが嬉しかった、楽しかった。(すがちゃん)
- ・状況把握不足。楽しかった。(みほちゃん)
- ・企画側も楽しめた。子どもと遊べたし、お風呂の良さも知った。(いのっち)
- ・日にちの選択が悪かったかも？出店も満喫できた。(ななちゃん)
- ・準備がよかった。楽しかった。(夢ちゃん)
- ・中(銭湯内)の様子に分からなかったけど、楽しかったという声を聞いてよかった。(もっとな)
- ・ピンマイクさいこー (みさき)
- ・ツアーは課題がいっぱい。でもまたやりたい。(ふじたく)
- ・バンドも参加できて楽しかった。おなかでた。(ザッキー)

- ・みんな怪我なくできてよかった (ポテ)
- ・しゃぼん液がすべる。かえるの歌よかった。(のんちゃん)
- ・みんな笑顔で、良い経験になった。(こずえちゃん)
- ・地域の方とふれあい、銭湯を知ることは素敵だと思った。折り紙の教え合いとか良かったな (なっちゃん)
- ・1回目からきてる親子が複数いた。その1人に話しかけると、ママも子どもも「いつも楽しみにしてきている」とのこと。
受付を外にしたことと、ピンマイクはすごく良かった。(しをり)
- ・シュミレーションできてなかったけど、経験して分かったことがいっぱいあった。
リーダーとして全体を見るのも面白かったし、やりやすくて楽しかった。(かずま)
- ・リーダーとしてダラダラしてしまったのが反省点。
1人1人が中も外も楽しめるようにしたい！初めてきた人も楽しいって言ってて良かった。(まっちゃんしおり)
- ・子どもの声が風呂に響き渡ってた。お客さんともたくさん話せて、遠くから来てくれた人もいた。
他の銭湯では、イベント物をしてやめてしまったところばかりで、続いているのはうちだけ。片山さんを始め、みんなありがとう。(金子さん)
- ・日にちをミスメイクした。でも来ている人にとっては、人数が多すぎなくてのんびりゆったりできたのかもしれない。
ゆとりありすぎてもちょっとね。でも来ている人には喜んでもらえる。
ママやこどもの会話に「面白かったな」と話してもらえると良いよね。
《イベントスタッフ内訳》
初めて参加→10人
2回目参加→6人
3.4回目参加→3人

銭湯ツアーに関して

反省を得たことがすごく大事。次に活かそう。何でもやってみないとわからない。

やってみたいというピュアな心が大切。

反省→活かすの動きがノウハウとなり、自分たちの個性になる。これの繰り返しが重要。(片山)